

（仮称）新金岡複合公共施設整備事業バリアフリー化推進協議（概要）

【実施概要】

令和 4 年 2 月に制定した「公共施設等のバリアフリー化推進協議実施要綱」に基づき、令和 7 年 2 月 5 日付けで障害当事者等と堺市北区に建築予定の「（仮称）新金岡複合公共施設整備事業」のバリアフリー化推進協議を実施した。

本バリアフリー化推進協議は、公共施設の計画・設計段階から当事者の意見を聴取し、実際の整備に反映できるか検討を行うことを目的としている。

今回の実施方法は、整備プラン案を提示の上、担当部局から現時点における整備概要等を説明し、その後意見交換を行った。

実施日時：令和 7 年 2 月 5 日（水）14 時 30 分～16 時 00 分

実施場所：堺市総合福祉会館 4 階 第 3 会議室

参 加 者：（障害者団体連合会）当事者等 11 名、介助者・手話通訳者等 5 名
（行政）消防局総務課、建築課、設備課、地域共生推進課

【主な意見】

- ① 市民が安心して訪れる、利用できる公共施設として整備されたい。
- ② 電光掲示板やヒアリングループの設置など聴覚障害者に配慮した設備について伺いたい。
- ③ バリアフリースイレに介護用ベッドを設置されたい。
- ④ トイレにステッキ・杖の置き場所及び縦型の手すりを設置されたい。また、荷物掛けの設置位置及び高さも配慮されたい。
- ⑤ 視覚障害者に配慮して、トイレに音声案内を設置されたい。
- ⑥ 視覚障害者が一人でも行動できるように敷地内通路にも点字ブロックを設置されたい。また、色も黄色にされたい。
- ⑦ 出入り口、通路の段差はないようにされたい。

【意見に対する対応・報告】

バリアフリー化推進協議にて出た意見等を担当部局にて精査し、対応について下記のとおり報告があった。

- ① 多様な方が、安心して利用できるよう設計事務所及び関係課と協議し、整備を進めます。
- ② 案内設備やピクトサイン等の設備を設け、職員が付き添うことで聴覚障害者に配慮します。
- ③ 一般利用が多く想定される 1 階のバリアフリースイレに介護用ベッドを設置します。
- ④ 来庁者用トイレに、ステッキや杖を置く場所と縦型の手すりを適切に設置します。
また、荷物掛けの設置位置及び高さを利用者に配慮して設定します。
- ⑤ 受付職員及び触知案内板にて案内します。

- ⑥ インターホン付触知案内板まで点字ブロックを設置し、職員が案内します。
また、色はわかりやすいよう黄色にします。
- ⑦ 敷地内は段差を設けず、ゆるやかな勾配にて移動できるように設計します。
※施設の消防棟部分のバリアフリー化推進協議を行ったが、今回出た意見と対応は複合棟の設計にも反映させる予定。

なお、当該報告については、推進協議に参画いただいた当事者団体へも報告済み。

【バリアフリー化推進協議当日の様子】

